



トロールが大好きな事の一つは、物語を語る事、
特に自分たち自身についての物語を。
去年のある夜、
私は他の6人のトロールと共に、山頂に座っていた。
やがて私が物語を語る番となり、彼らにこんな物語を話した。
それは全て本当にあった物話だ。



トロールゴッドのクレーターアドベンチャー In ズィムララ ~Prologue

青いドラゴンは無言のまま飛び去って行った。
眼下には、幅3マイルはあろうクレーターが広がっていた。
—その中心では、「秘密」が解き放たれる時を待っていた。

◇ 原作:ケン・セント・アンドレ
◇ 漫画:DON-CHANG

ただ意志の力でもって、
クレーターに
降りることもできた。
…でも
その何が楽しい？



私はジムララを探究
するために来たのだ。
一步一步、
一人の人間として

…地球で
定命の者として
生きていた間に
学んだ方法だ。



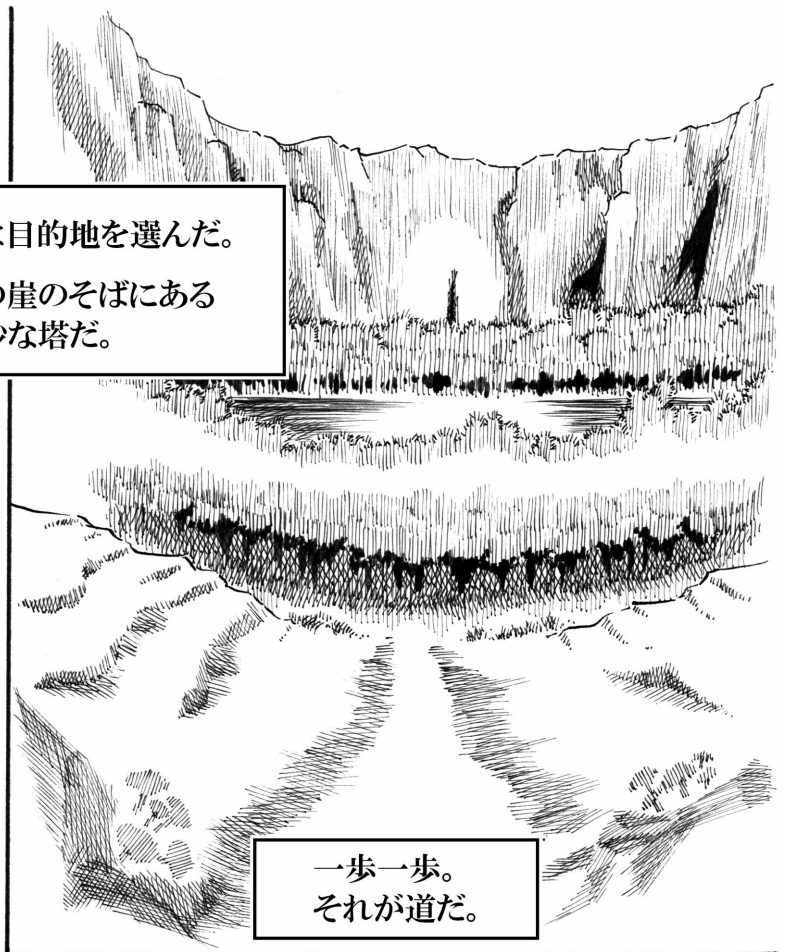
ちょっとした
ジョークを残そう。

私の足跡をたどる者に





私は目的地を選んだ。
鉄の崖のそばにある
奇妙な塔だ。



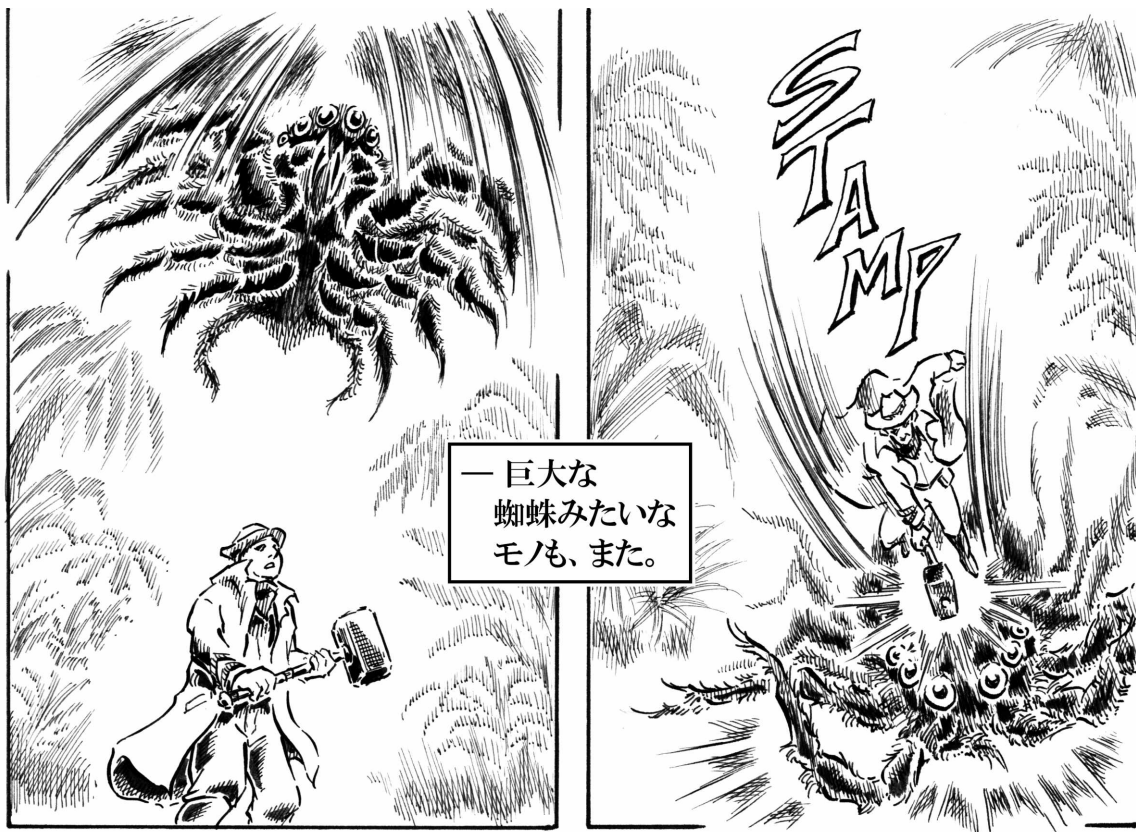
一步一步。
それが道だ。



私はジャングルを進む道を開くために、時々

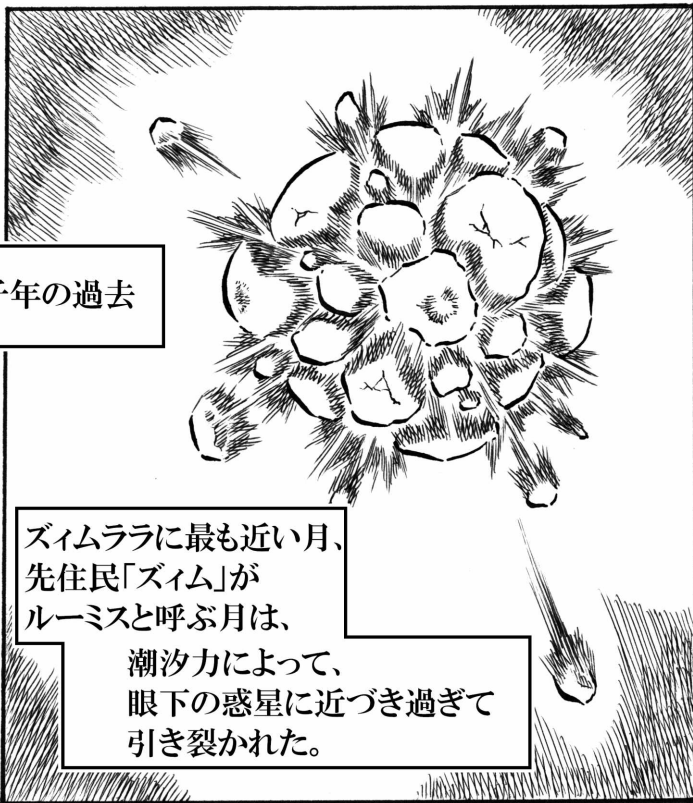


魔法のトロールハンマー
を用いて、
木を燃やしたり、
岩を砕いたりした。





遡ること数千年の過去



ズィムララに最も近い月、
先住民「ズィム」が
ルーミスと呼ぶ月は、

潮汐力によって、
眼下の惑星に近づき過ぎて
引き裂かれた。

※ズィムララには、かつて8つの月があった。



その最大の破片は、
緑豊かなジャングルである
この地に落下し、

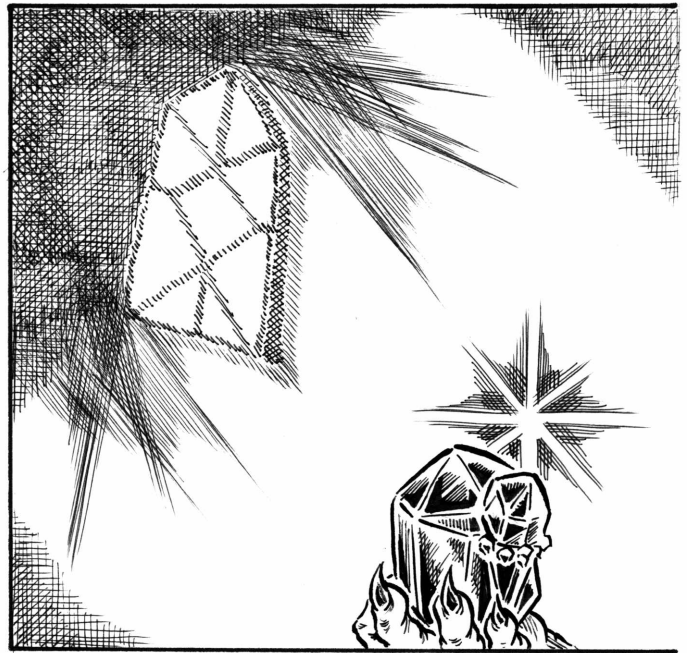
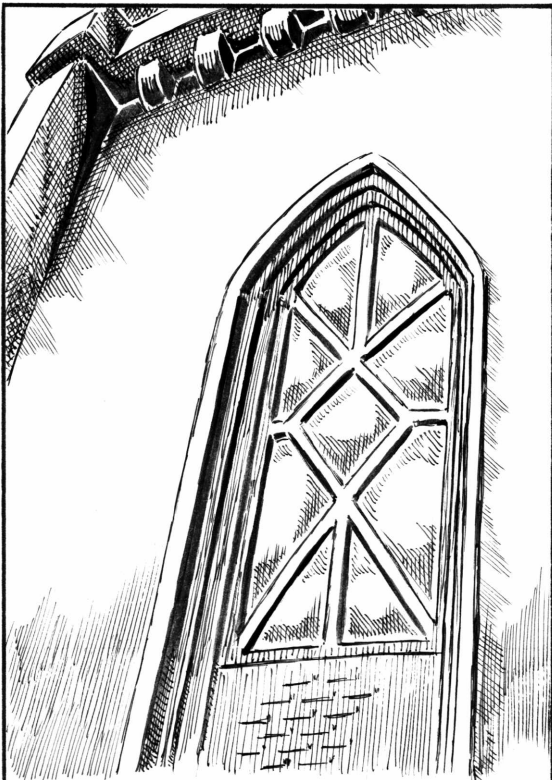
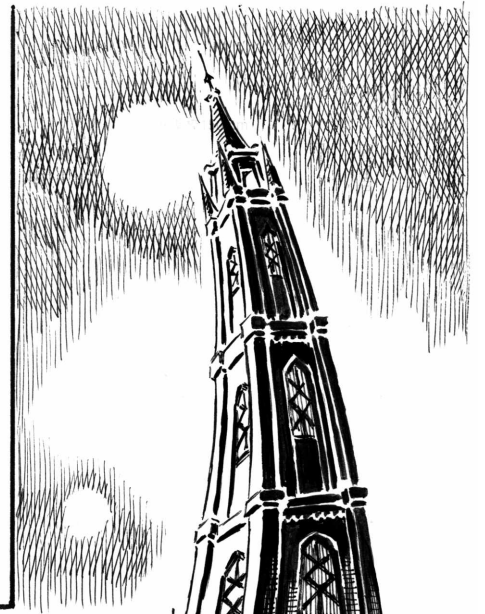
その凄まじい熱と
震動、衝撃波が

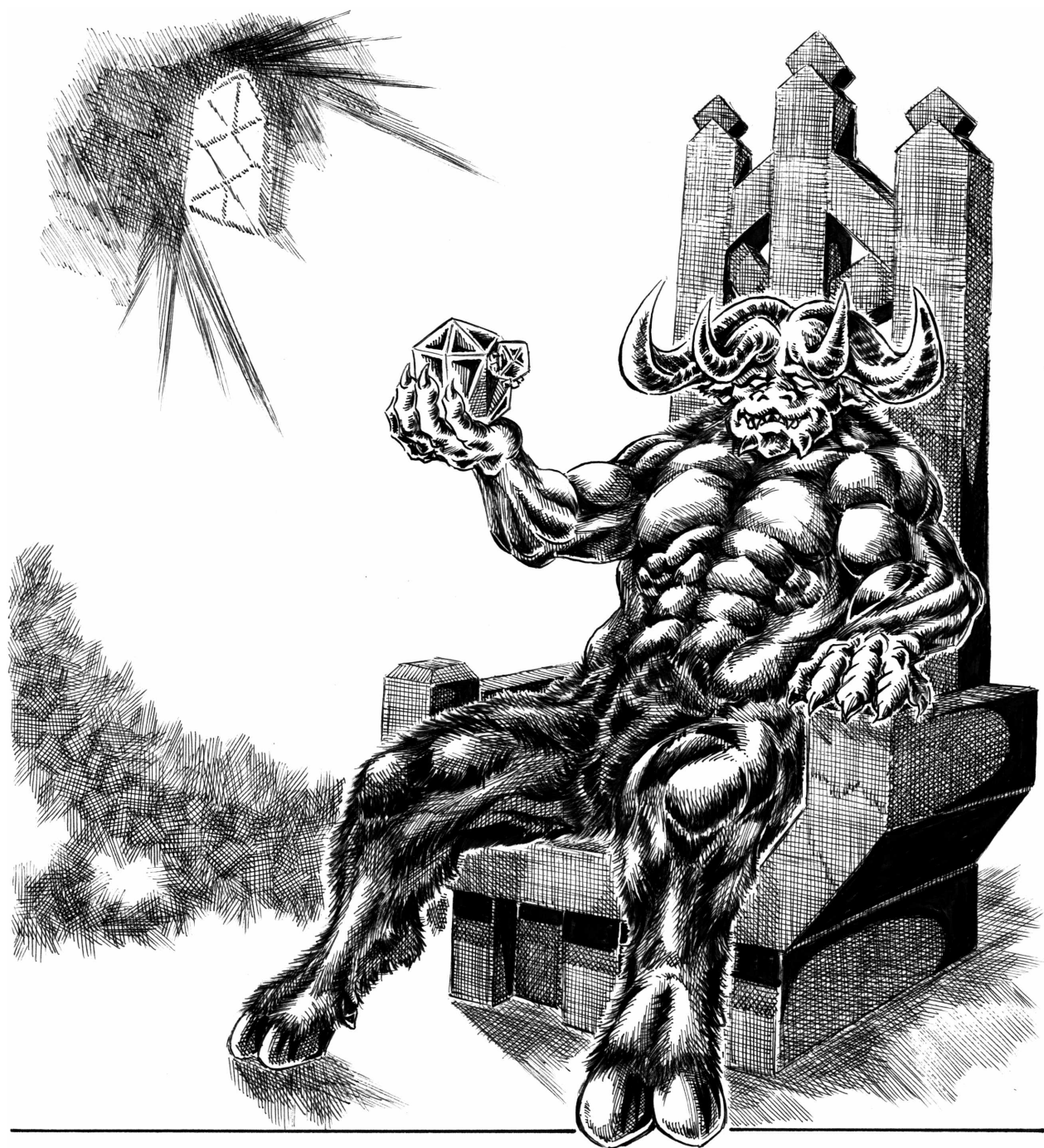
数千マイルあらゆる方角、
あらゆるものを死滅させた。



そして、
月の破片に
含まれた鉱物は

魔力を持つ
ムーン・クリスタル
へと変化した。





To be continued...